ボランティア

東日本大震災救援募金のお願い

石巻市へ

ボランティア募集、支援物資も



日程

3月17日(土)夜 発 3月20日(祝)夜 着

炊き出しと物資のお届け、要望聞き取りなどの活動です

募金、物資提供など、ご連絡いただければ お伺いします。 整理の都合上 3月13日まで受け付けます

この間7次にわたり58名が石巻市を中心にボランティアに参加しました。

支援物資の提供は180人の方から寄せられました

港地区委員会

FAX

3 4 5 5 - 0 0 5 1

3 4 5 5 - 0 0 5 4 jcp_minato@ybb.ne.jp

港区議団

FAX

3 5 7 8 - 2 9 4 5

3578-2947

メール mail@jc p - minatok ugidan.gr.jp

救援募金 2 4 0 万円 ご協力に感謝します

支援物資はすべて現地にお届けしました。募金は、お米や野菜、炊き出しの材料、業務用ガス炊飯器、物資輸送のレンタカーや宅配便などで活用しています。

引き続き、米、野菜を中心に仮設住宅へお届けします。

ボランティア報告会

2月16日(木)18時半~20時半2月20日(月)14時~16時

会場 三田いきいきプラザ(旧三四福祉会館)

(同じ内容です。都合の良い日にご参加ください)

被災地の実態と7回のボランティア活動の報告です。

写真や映像も用意します

みなと民報

2012年 1 月 2 6 日 号外 日本共産党港地区委員会は東日本大震災へのボランティア参加を呼びかけると 発表しました。 発行 みなと民報社 / 海岸2-4-12 / 責任者 / 栗橋伸次郎

活動報告 本共産党 次ボランティア 1月20日~22日

8名が第7次ボランティア活動を行いました。 石巻市の「 日本共産党港地区委員会は、 日本共産党 震災・ 救援センター 1月20日から22日まで ᆫ を拠点に、

アでした。 雪とみぞれの中のボランティ

ました。 ウを入れる前までの作業を行いけを入れる前までの作業を行いしの材料買いだしと食材の洗い、 援センター 到着。翌日の炊き出援センター 到着。翌日の炊き出

被災者もスタッフで活動カレーライス250食



火を通 に進み ツと油揚げです。 ライスとみそ汁250食です。 出来上がりまし **冲揚げです。甘くておいしめます。みそ汁は、キャベ週してルウを入れスムーズ** 白は、 んでありますから、 前日の続き。

を話し合いました。 たっな善りでいました。 たっても、何か別の形で 開成仮設住宅1 、大変申し訳ありませんでし 20人くらいが、カレーが不 くなってしまいました。最後 、ついに250食分がすべて が集まり、行列がずっと続い をかけますから、かなりの人 40世帯で、近隣の仮設にも 開成仮設住宅11号団地は、 たとえカ

被災者もスタッフで活動

お届けも行いました。々炊き出しと合わせて、 ` 冬のお届て、物資の

ていることです。感激しました。もスタッフとして活動に参加しす。以前と変化している方が何人す。以前と変化しているのは、すでいます。この日も毛布や冬けは、仮設住宅の集会所を借りけは、仮設住宅の集会所を借り

署名に応じる住民

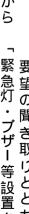
あい 移動も買い物も不便 の仮設住宅は

物資のお届け 2日は、 です。 遊学館仮設住宅に

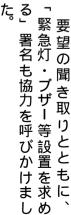
すが、入居は100不便な地域で170 車で40分ほどごこの地域は、ア た住民は60人ほどでした。 立した仮設住宅でした。 集ま だそうです。 主宅でした。集まっ。買い物も不便、孤は100世帯あまり 山中に入 石巻中心 0 戸 の仮設で 八ります。 す

お渡ししました。 港から持ち込んだ毛布はす お米や野菜、日用品を渡集会所でお届けバザー 日用品を渡します。 です。 べて

住む立場にたった建設が必要で 仮設住宅の設置場所ももっと



長野・栄村は設置済み緊急灯の設置を求める署名



です。長野県の栄村の仮設わせて寒い冬の時期は特にもものです。見守りの活動 発見し、 置済みです。 を崩したりし 対策が遅れています。 ではすでに緊急灯 を設置すること です。ここでも宮城県のでに緊急灯・ブザーは設長野県の栄村の仮設住宅です。見守りの活動と合いするとれるようにすが、見守りの活動と合いない。 た時に に緊急灯、 で体

や県に改善要型)です。国き仕事がたくさんあります。国にも精神的にも政治が果たすべにも精神的にも政治が果たすべ からこそ必要な が 支 た 援 くも さ今めっす理んだつ国べ的





山あいの仮設住宅で活動終えて撮影 5 センチ雪が積もりました